

7月29日(土)、グランドサンピアにて7月定例会が開催されました。昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大状況から、開催自体が危ぶまれましたが、出席者と関係各所のご協力をいただき、無事現地会場での開催をすることができ



令和3年度

7月定例会

革 進



青年部だより

第98号

令和3年度
八戸商工会議所青年部スローガン

Go for It !

～繋げよう希望溢れる
未来への糧～

ました。当日は、定例会・懇親会ともスケジュール通りの進行となりました。今回新入会員が7名もあり、新入会員紹介では近年に見ない人数が壇上にあがり、頼もしさと期待を感じると共に、既存会員とも交流を図って頂くことができました。懇親会では、東京オリンピックに関連するクイズを出題し、多くの会員が参加のもと楽しく交流することができました。新型コロナウイルス感染予防の観点から、スケッチブックに回答を記載するなどし、接触や大きな声などがない様に感染対策を万全に喫し行いました。このような状況下ではございますが、コミュニケーションを図れる場を設えられるよう、今後も企画・検討をしていきたいと思っています。

キズナ活性化委員会

委員長 立場 輝栄

アダプティブ(株)



三戸町役場



新郷村役場



田子町役場



南部町役場

去る10月26日(火)、11月1日(月)、2日(火)に(一財)VISITはちのへと三八地域県民局の皆さんに随行し圏域市町村、商工会、観光協会を訪問し情報交換をして参りました。今回の訪問で印象的だったのは、新型コロナウイルス感染症による影響後の観光復活やイベントの開催へ向けて各地域が大変な努力を払っている事でした。今後については、コロナ以前よりも更に各地域の連携を活性化する事

を一元的に情報共有する仕組みを構築することです。これにより各地域イベントのバタニングを避けることや、逆にイベント同士の相乗効果による誘客も見込めるようになります。我々八戸商工会議所青年部もこの情報共有の取り組みに参画し、一層の地域連携を深める事が必要と考えます。

地域連携ブランド研究委員会

委員長 泉山 和久
三八五流通(株)

おいらせ町役場



階上町役場



五戸町役場

を確認しました。具体的には、これまでの様に団体同士が個別に連絡を取り合うのではなく、各団体がどのような取り組みを計画しているか

(一財)VISITはちのへ訪問

(二財)VISITはちのへの連携事業について

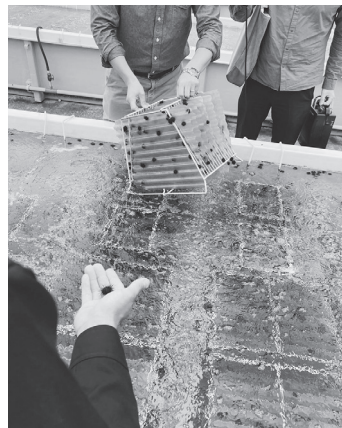
第2回 地域ブランド研究会in種市

6月19日(土)、「第2回地域ブランド研究・交流会」を、岩手県洋野町の(株)ひろの屋にて開催しました。

新型コロナウイルス感染症対策の注意喚起や往復のバス内が密にならないよう自家用車でご参加頂くなど、皆様のご協力を得て開催できましたことに感謝しております。

(株)ひろの屋の下亭坪之典社長から、「北三陸の海産物のブランド化の取り組み」などのお話を伺いました。また、保有しているユニ専用施設「うに牧場」を見学し、新たな地域ブランド調査研究を目的としたYEG活動につなげるため、研修して参りました。

下亭坪社長にご講演頂き、東日本大震災後4名で始まった会社が、三菱商事や北日本銀行などの支援・投資を受けながら事業を拡大し、東京のデパートにブースを持



つなどブランドを確立していく経緯をお聞きすることが出来ました。また「北三陸」ではなく、洋野町ブランドであることの意味、ロゴに込められた想いなど、ブランドを構築する上で必要なことを非常にわかりやすくご説明頂きました。「うに牧場」の見学では、質が高く均一なウニの養殖技術、安定した供給を行うための生産システムをご説明頂きました。

今回の事業の貴重な経験を活かし、今後のYEG活動につなげて参ります。

地域連携ブランド研究委員会

副委員長 松浦 芽久美

(株)八戸パークホテル

第1回広報戦略

オンラインセミナー

情報革新委員会では今年度、3回に渡ってセミナーを開催いたします。その皮切りとなる第1回目のセミナーは昨年度も好評を博した、(株)ディセンタ代表取締役折原浩氏を講師に迎え、8月21日(土)にWebセミナー形式で行いました。

折原先生のお勧めもあり、土曜日の午前中という初の試みでしたが、集中力も途切れず、様々な業種の方が参加しやすいベストな時間帯だと感じました。

「伝える伝わる広報戦略」あなたの広報戦略は間違っていないか?」というタイトルの通り、何のための誰のための広報戦略なのかという根本を、イノベーション



ンマトリックスを利用してその秘訣を紐解いていただきました。講話後は3班に分かれグループワ

ークを行い、自社に照らし合わせて効果的な広報戦略を考える時間を設けました。今回のセミナーで習得した知識は、それぞれの会社のこれからの広報活動の大きなヒントになったのではないのでしょうか。

情報革新委員会

委員長 沼畑 武行

カスタネット

令和3年度

9月定例会

9月16日(木)、9月定例会をエンジェルタッチ(AT)内文書にて開催しました。交流を兼ねての内容で開催する予定でありましたが、県内及び市内のコロナ蔓延状況がステージ3からステージ4あたりを推移し、県の蔓延防止対策の指針に従いATのみでの開催と致しました。参集しての開催とならず、懇親会等も開催できないことは残念でしたが、定例会資料には、会長のお言葉、各委員会活動報告、出向者報告、新入会員紹介、企業PR等を記載し、コロナ禍の中で青年部活動を共有できたことは良かったです。ご協力頂きました皆様には深く感謝申し上げます。

みなとみらい活性化委員会

委員長 田中 圭

(社)日本サンライフ終身元保証協会

東北
ブロック
Y E G
宮城塩竈大会



10月9日(土)、第40回東北ブロック大会宮城しおがま大会が塩釜市にて行われました。昨年に引き続きコロナ禍でウェブライブ配信も行いながらの開催ではありましたが、記念式典は現地に集まる会員も多く、次年度東北ブロック会長予定者の阿部眞喜君への引継ぎや宮城しおがま大会の開催までの苦労など、色々な感情が交錯するその熱量をリアルに共有できる素晴らしい式典でした。メインフォーラムでは「よしもと芸人と楽しく学ぶSDGs」と題し、笑いの絶えない時間の中で身近で取り組みやすいSDGsの事例などをわかりやすく学ぶことができました。

八戸商工会議所青年部

副会長 松橋 里実

(株)松橋不動産

青森県
Y E G
第14回青森県連合大会
黒石大会



11月6日(土)、黒石市にて第14回青森県連合大会黒石大会が開催されました。記念講演では弘前大学の李教授を講師に迎え「新型コロナウイルスが青森県へ与えた影響と今後の展望」をテーマに講演を拝聴しました。記念講演会に続いて黒石Y E Gの創立30周年記念式典、記念式典が滞りなく執り行われました。

また、今年度初めて懇親会が開



催され、ソーシャルディスタンスやマスク会食等のコロナウィルス感染症防止対策をしながら各単会会員と交流を深めることができ、思いに残る懇親会となりました。

八戸商工会議所青年部

直前会長 向井 誠仁

(株)コネクトグローカー

会長研修
議
茨城つちうら会議



11月19日(金)、茨城県土浦市に於いて第39回日本Y E G全国会長研修会が開催されました。本研修会では、会員拡大の方法のほか、3つの研修テーマに沿ってグループディスカッションが行われ、情報交換をしました。コロナ禍で活動が難しい状況が続いておりでしたが、各地域の単会会長から様々な意見を伺うことができ、有意義な会議となりました。

八戸商工会議所青年部

会長 中村 知行

(有)中ペン塗装店

東北
ブロック
Y E G
臨時総会

10月8日(金)、宮城県塩竈市において東北ブロックY E G臨時総会が開催されました。令和4年度の会長選任となる本総会では会長予定者として阿部眞喜君(宮城県連塩釜Y E G)が選出され全会一致で承認されました。所信表明は「東北はひとつ!」の言葉に集約され東北ブロック45単会が一丸となりコロナ禍を変えていく熱いメッセージを頂き令和4年度に向けスタートを切りました。

八戸商工会議所青年部

会長 中村 知行

(有)中ペン塗装店

青森県
Y E G
臨時総会

9月18日(土)、完全オンラインで青森県商工会議所青年部連合会第1回臨時総会が開催されました。

議案として令和4年度青森県Y E G会長選任の件が諮られ、満場一致で弘前Y E Gの佐々木裕和氏を選出されました。

次年度は佐々木次年度会長予定者の元、青森県Y E Gを盛り上げていきたいと思っています。

八戸商工会議所青年部

直前会長 向井 誠仁

(株)コネクトグローカー

Aライン協議会

in 久慈

例年秋に開催しておりましたが、「久慈地方産業まつり」ですが、今年は開催名を「久慈市地産地消物産市」と開催名を変え、10月9日～10日の2日間、久慈市文化会館アンバーホールで開催されました。従来であれば、Aラインブーースを出店しメンバーで各地域をPRする予定でしたが、従事者は「久慈市内の団体及び店舗に限定する」とされ、あえなく商品提供のみとなりました。商品提供は久慈YEG、大館YEG、黒石YEG、弘前YEG、むつYEGからあり、天候にも恵まれ商品はすべて完売となりました。当日、現地に購入に訪れた皆様には心より感謝申し上げます。

まだまだコロナ禍でイベント等が制限され、自由な往来が厳しい状況にありますが、新しい交流方法を模索しながらAライン協議会は前進していきたいと考えています。

八戸商工会議所青年部

監事 稲塚 信行

やまと製造工業(株)

第2回広報戦略

オンラインセミナー



が開催されました。

講師はテレビ番組などのディレクションから始まり今では多くのクリエイターと企業をつなげる(株)クリク・アンド・リバー社の加藤寛之氏です。全国でのセミナーをはじめ、青森県や地域企業へのアドバイスなども数多く行っており、きつと私たちにいろんな気づきを教えていたいただけるだろうと期待しておりました。今回もZOOMによるWebセミナーでしたが、チャットを多用してコミュニケーションを取ることとで飽きさせずに進められました。セミナーでは、ブランディングというほんやりとした言葉を、いろんな切り口から考察することでその意味を知ることができました。

10月16日

(出)、令和時代の広報戦略Webセミナー第2弾「自社のブランディング向上に繋がるYouTubeの活用方法」

時折投げかけられる質問はなぞなぞのようで、簡単には解けずハッとさせられる瞬間がいくつもありません。

自社のファンを増やすためYouTubeという媒体でどう伝えていくか、深く考えることができた濃密な3時間でした。

委員長 沼畑

武行

カスターネット

セカンドシーズン

館鼻イルミネーション

インスタ映えスポットを作り、冬の閑散期である湊地区に賑わいを創出する事を目的に12月1日(水)～12月25日(土)までの間、館鼻公園の一部分をイルミネーションにて装飾致します。昨年度は初めてながらも、SNSのインスタグラムではフォロワー数128人を数え、「いいね」の数は929件という実績でありました。八戸市内の魅力ある施設、スポットを周知



し、より多くの利用を促すとともに、各団体と協働することで地域の繋がりを創生することを目指し、今年度は昨年度より電飾を増やして開催致します。是非YEGメンバーの皆様方以外にも足を運んで頂き、ハッシュタグキャンペーンにご参加下さいますよう、よろしくお願い致します。

みなとみらい活性化委員会

委員長 田中 圭

(二社) 日本サンライフ終身元保証協会

編集後記

今号では、新型コロナウイルス感染者数が減少傾向ということもあり、各委員会事業もその状況に合わせた対策をとりながらの活動報告が多数記載されました。感染症対策では参加方法にオンラインという選択肢が増え、現地出席が困難な方にも参加できる可能性が増えたのではないのでしょうか。またセミナーではオンラインだからこそ出来る技を駆使し進行するなど、今後の発展が気になるところです。最後に、地域連携では各町村で意見を聞き、今後の活動にどの様に反映できるか楽しみです。

総務室

室長 佐々木 晴久

(株)中長印刷